

生徒指導について

志和中学校の生徒として大切にしてほしいこと

『人』『時』『もの』『きまり』

(1) 『人』を大切にすることは

- 明るくさわやかなあいさつをする(止まって自分から大きな声でさわやかに)。
- 人の話(発表)をしっかりと聞く(黙って話す人の方を向いて聞く)。
- 仲間に注意することができる(仲間の注意を素直に聞ける)。
- 人の嫌がることはしない、言わない。人にしたことは全て自分に返ってくる。
- 室内では、その場所に合ったすごし方をする(どこでも大声を出したり走り回ったりしない。廊下いっぱいに広がって歩いたり、立ち話をしたりしないなど)。

(2) 『時』を大切にすることは

- その時その時を全力で頑張る(歌うときには一生懸命に歌うなど)。
- 決められた時間を守る。開始時間に始められるように、1分前に着席し瞑目する。
- 時と場に応じた言葉遣い、態度、身だしなみを身に付ける。
- 規則正しい生活をする(起きる時間、寝る時間、勉強する時間、食べる時間を固定する)。

(3) 『もの』を大切にすることは

- 学校の施設や備品、自分や人の物を大切に使う(人の物を勝手に使わない)。
- 環境を整える。(整理整頓、机をそろえる、家庭学習に必要な勉強道具を置いて帰らない、部室に私物を置かないなど)。
- 掃除場所に時間内に移動し、時間いっぱい、心を込めて黙って掃除をする。

(4) 『きまり』を大切にすることは

- きまりがあるのは、皆が安心・安全に生活を送るため。
- 頭髪・身だしなみを整える(ズボンをきちんと上げてはく、シャツをきちんと入れる、ボタンをきちんと止める)。
- 他の教室には授業で使用するとき以外には立ち入らない。
- 不要物は絶対に持ってこない。

★ みんな一人一人、名前も容姿も、考え方も感じ方も違う個性を持っている。そのいろんな個性を持ったみんなが、楽しく快適に過ごすためには努力が必要。『人』『時』『もの』『きまり』を大切に、素晴らしい学校生活を送ろう!

★ 学校を良くすることが自分を良くすることです。自分を良くすることが学校を良くすることです。誰もが素晴らしい学校を創り上げる一員になろう!!

＝志和中学校生徒指導心得＝

志和中学校生徒指導心得は、生徒みんながよりよく学校生活を送るために、また、将来望ましい集団生活ができる人となるために、本校の生活に必要な最低限のルールを示したものです。志和中学校生徒である自覚と誇りをもって、次に記されてあるルールを守り、責任ある正しい行動をとりましょう。自主自律の精神に基づき、自ら考え、自ら判断し、お互いに信頼関係を築いていける学校生活にしましょう。

Ⅰ 学校生活

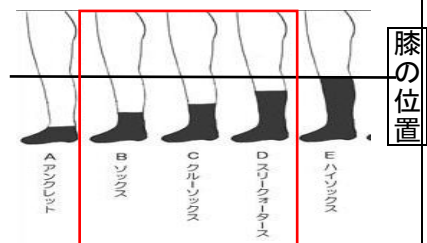
(１) 服装

① 制服について

	共通
冬服	・ブレザー【指定】 ・スラックス・スカート【指定】 ・長袖カッターシャツ・ブラウス（白色） ・ネクタイ・リボン【指定】
夏服	・半袖ポロシャツ【指定】 ・スラックス・スカート【指定】
その他	・ベルト（黒・茶・紺色で飾りのないもの）※スラックス着用時

② その他共通のもの

・肌着・下着	・無地で服の上から透けて見えないものを身につける。 ・黒・茶等濃い色は不可とする。
・名札	・クリップか安全ピンで直接留める。
・靴下	・白・黒・紺色（ワンポイント可、500円玉程度の大きさまで）のもの。 ・くるぶし全体が隠れる長さからひざ下まで（図 B～D）のもの。
・靴	・白色（靴裏やロゴマークも含む）、ひも付きの運動靴。
・体育館シューズ	・学校指定のもの。かかとに黒で記名する。
・スリッパ	・学校指定のもの。スリッパの上側とかかとに黒で記名する。
・ベスト ・セーター	・冬服時にブレザーの下に着用可。 ・指定のベスト以外は白、黒、紺、グレー、茶の単色。 ・Vネックでボタンのついていないもの。
・ウインドブレーカー	・【指定】冬服時に着用可。
・マフラー ・ネックウォーマー ・手袋	・白、黒、紺、グレー、茶の単色。 ・登下校時のみ使用可能（校内では着用しない）。
・反射タスキ	・11月～2月の登下校で着用
・カバン	・メインバッグ【指定】、サブバッグ【指定】 ・メインバッグは必ず持参する。



③ 移行期について

【冬服】11/1～4/30

【夏服】6/1～9/30

【移行期間】原則として、5月と10月を移行期間とする。

(2) 頭髪・身だしなみ

- 中学生が学習や運動をする上でふさわしく、いつでも面接等、公的な場に行ける髪型・身だしなみであること。

	男子	女子
頭髪	・目、耳、襟にかからないこと。	・髪が目にかからないこと。髪が目にかかる場合は、カットするか、ヘアピンで留める。 ・ヘアピンは、飾りのない黒単色のものとする。 つける位置は、耳の横とし、前髪以外の髪を止めること。 ・髪が肩にかかる場合は、耳より下の位置で、ゴム(黒・紺・茶)で束ねる。
	・染色、脱色、パーマ等の加工及び整髪料の使用は不可とする。 ・特異な髪型は不可とする。	
眉毛	・細くするなど加工しない。	
その他	・化粧・アイプチ・まつ毛エクステンション等は不可とする。	

※身だしなみ等、特別な配慮を要する場合は、事前に先生たちに相談しましょう。

(3) 通学・安全

① 通学型の自転車

- ・ハンドルはオールラウンドタイプまたはセミアップタイプ。
- ・前かご、荷台、スタンド(両立タイプが望ましい)、鍵がついているもの。
- ・その他装飾品や不必要な部品がないもの。

※電動機付き自転車の場合は許可を得ることが必要。

- ② メインバッグは荷台にくるか背負う。
- ③ ヘルメットを着用する。(学年指定のカラーバンドをつける)
- ④ 雨天時はレインコートを着用する。
- ⑤ 決められた通学路で登下校する。
- ⑥ 交通ルールを守り安全に通学する。

※ 守られない場合は、保護者と連携して指導する。

※特にグラウンド側の坂道で小学生のそばを通るときは、自転車から降り、押して移動する。

- ⑦ 敷地内では、自転車から降り、押して移動する。
- ⑧ 駐輪場は各学年指定の位置に、登校した者から校舎側につめて停める。

(4) 所持品

- ① 学校生活（部活動を含む）に不必要な金銭・物品（スマートフォン、ゲーム、菓子等、キーホルダー等も一切つけない）は持ってこない。校外における活動においても同様とする。
 - ・届け出のない不要物は学校で預かり、指導後、本人または保護者に返却する。
 - ・万が一持参した時は、自己申告によりただちに先生に預ける。その場合、下校時に本人に返却する。
- ② 金品の貸し借り、物品の売買をしてはならない。
- ③ 水筒の中身はお茶のみとする。（ペットボトルの場合は必ずカバー等を着用する。）
- ④ 制汗シート、日焼け止め、ハンドクリーム、リップクリーム等は全て無着色・無香料のものとする。使用場所等については別に定める。

(5) 登下校

- ① 登校は7:30以降とする。
- ② 8:05までに教室に入室し、荷物整理をする。
- ③ 8:10には全員が朝読書に入っているようにする。
- ④ 欠席、遅刻、早退は7:50までに保護者が市民ポータルサイトに連絡するものとする。
- ⑤ 遅刻した場合は、職員室で遅刻届を書き、教室へ行く。
- ⑥ 早退する場合は、職員室に報告して下校する。

(6) その他

- ① 上記(1)～(4)について、気になることがある場合は、必ず事前に教職員に相談し、学校長の許可を得ること。
- ② 通学路の変更、登校後やむをえず校外に外出するときは、先生の許可を得る。
- ③ 校舎校具を破損したときは速やかに届け出て、先生の指示に従い、片付け、修理等を行う。なお、不注意による破損等については、原則、本人弁償とする。
- ④ アルバイトについては、禁止する。
- ⑤ 志和町外へ行く場合は保護者同伴とする。
- ⑥ 保護者同伴なしでの夜間（22時以降）の外出や友人宅への外泊はしない。

2 部活動

(1) 活動時間等

- ① 朝練習は原則行わない。

② 終了・下校時間

	部活終了時刻	完全下校時刻
4月～夏休み	17:45	18:00
夏休み明け～10月31日	17:15	17:30
11月～2月	16:45	17:00
3月	17:15	17:30

※下校時間に間に合わなかった部活は、次の日は部活動を行わず、奉仕作業、グラウンド・コート・体育館整備等を行う。

③ 部活動時間の延長

	期間	時間
中体連（吹奏楽連盟）主催大会等	1週間前から	30分間延長可能
県大会以上の大会	2週間前から	30分間延長可能

④ 部活動停止

	期間	備考
習熟度テスト	試験日の3日前から試験最終日の朝練習まで	

⑤ 休養日

週あたり2日以上 of 休養日を設ける。

(2) その他

- ①部活動中（土日含む）の頭髪・身だしなみは学校生活に準ずる。
- ②服装については、顧問の指示に従う。
- ③部活動中のネックウォーマーの使用は不可とする。
- ④土日や長期休業中の部活動にかぎり、顧問の指示により、スポーツドリンクを持ってくるができる。
- ⑤部活動に関して、必要な場合は学校の決裁を受けて、各部の規定や規制を設けることができる。

3 生徒指導規定（問題行動に対する指導）

(1) 指導対象となる行為

- ① 法令・法規に違反する行為
（飲酒 喫煙 暴力行為 薬物乱用 器物損壊 窃盗・万引き 無免許運転 刃物所持 等）
- ② 本校の規則等に違反する行為
（服装・頭髪違反の繰り返し 交通ルール違反 不要物持込 間食 等）
- ③ 学校が教育上指導を必要とすると判断した行為
（いじめ 家出・外泊・夜間徘徊 人への暴言・誹謗中傷 授業妨害 指導無視 等）

(2) 指導内容

- ① 本人への説諭、振り返り文章の作成および保護者への連絡。
- ② 保護者への連絡又は面談後は以下の反省指導を行う。
（ア）反省指導は、通常の学校生活（授業等）で行う授業反省指導又は、別室で行う別室反省指導とする。
（イ）授業反省指導によっても改善が見られない場合や行為が重大で教育的配慮が必要な場合は保護者との面談により、別室反省指導を行う。
（ウ）反省指導の期間は、その都度協議して決定するが、1日から5日とし、別室での反省指導は、概ね3日以内とする。ただし、問題行動の程度や繰り返し等により指導期間を変更することがある。

(エ) 反省指導期間中にある学校行事や部活動の大会への参加は、別途協議する。

授業反省指導…授業後や1日の終わりに担任がその日の様子を当該生徒に確認し、その後の経過観察を行う。

職員室への入室の仕方、その他注意事項

(1) 職員室への入室の仕方

○ 職員室に入室するときは次のことを心掛ける。

- ①ノックは3回
- ②ドアを大きく開けて、大きな声で「失礼します」「おはようございます(こんにちは)」
- ③名前を名乗る「〇年〇組 □□□□です」
- ④用件を伝える「△△先生に用がぁってきました」
「◇◇の鍵を返しに来ました」
- ⑤最後に挨拶「失礼しました」
- ⑥ドアを閉める

(2) 更衣の仕方について(体育等で更衣の必要な授業)

- ①1校時に行事や体育等で更衣が必要な授業がある場合
⇒HR前に体操服に着替えておく。(体操服で登校してもよい)
- ②4・5校時に更衣が必要な授業が続くとき
⇒体操服のままでよい。(学年等担当者の判断)
- ③帰りのHR前に体育の授業がある。
⇒掃除・HRも体操服のままでよい。
- ④女子更衣室を使用する場合は、教科係が最後に戸締りを行う。

(3) 昼休憩のボールの貸し出しについて

- ボールの貸し出しは、サッカーボールのみとする。
- 職員室でボールを管理する。
- ボールの使用時間
- 時間に間に合わなかった場合、次の日1日その学年全員が使用禁止とする。

通 常	4校時終了後から12:45まで
特別時間割	先生に時間を確認し、その時間まで

黙動流汗清掃について

(1) 黙動流汗清掃とは

一切私語をせず、黙々と動き、汗を流して一生懸命清掃に取り組む。黙動流汗清掃を率先して行うことで、場やものをきれいにすると同時に、自分の心を磨く。

1. 謙虚な人になれる

どんなに才能があっても、傲慢な人は人を幸せにすることはできない。人間の第一条件は、まず謙虚であること。謙虚になるための確実に一番の近道は、床に手をつき、身を低くして掃除をすることです。

2. 気付く人になれる

世の中で成果をあげる人とそうでない人の差は、無駄があるかないか。無駄をなくすためには、気づく人になることが大切。気づく人になることによって、無駄がなくなる。その「気づき」をもっとも引き出してくれるのが掃除です。

3. 感動の心を育む

感動こそ人生。できれば人を感動させるような生き方をしたい。そのためには自分自身が感動しやすい人間になることが第一。人が人に感動するのは、その人が手と足と体を使い、さらに身を低くして一所懸命取り組んでいる姿に接したとき。特に、黙々と額に汗しての掃除は絶好の実践。

4. 感謝の心が芽生える

人は幸せだから感謝するのではない。感謝するから幸せになれる。その点、黙動流汗清掃をしていると、小さなことにも感謝できる感受性豊かな人間になれる。

5. 心を磨く

心を取り出して磨くわけにいかないなので、目の前に見えるものを磨く。特に、毎日使う学校をきれいにすることで、心も美しくなる。人は、いつも見ているものに心も似てくるものである。

<鍵山秀三郎氏の言葉から引用>

(2) 黙動流汗清掃のやり方

- ① 15分間の掃除については、それぞれが分担で進める。
 - ・床以外(窓・ロッカーの上などの清掃・ゴミ捨て)は、掃除時間の後半で行う。
 - ・トイレは、便器・床・壁を雑巾で拭く。(便器の中は棒付きたわしで擦る。)
 - ・外まわり・玄関はほうきで掃く。
- ② 掃除開始、終了の挨拶は所定の位置で行う。※担当の先生が集合場所を指示します。
- ③ 掃除の開始から終了まで声を出さない。
- ④ 掃除の担当期間は、前期・後期とし、同じ場所を継続して行う。
- ⑤ 掃除のメンバーについては、前期・後期の始めに分けた班で固定化する。

(3) 掃除の流れ (全員共通)

- ① 13:13 までにイスを上げて、机を後ろに下げておく。
- ② 13:14 集合、掃除準備完了
 - ・各自の掃除道具を持って集合を完了させる。
 - ・バケツを使う場合はこの時に水を汲む。
- ③ 各集合場所に、1列に並び、瞑目(1分間)を行う。
 - ・掃除班リーダー「立腰 瞑目」(起立した状態)
 - ・掃除班リーダー「瞑目やめ 礼」(瞑目をやめて挨拶を行う。)
- ④ 各場所の掃除(15分間)
↓
- ⑤ 13:28 片づけを完了し、整列した状態で待機する。
- ⑥ 反省会を行い、13:30 になったら解散できるようにする。
 - ・各集合場所に1列に並ぶ
 - ・リーダーからひとこと
 - ・先生から

